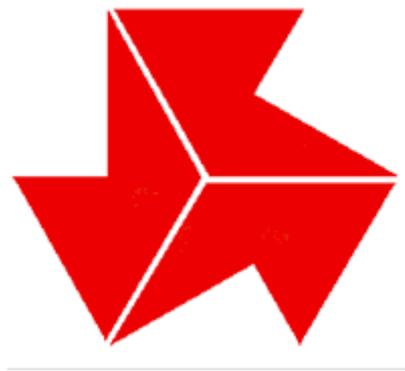


令和6年度福岡県高等学校

ヨット競技新人大会

レース公示 (実施要項)



2024

期 日	令和6年10月26日(土)・27日(日)
場 所	福岡市西区小戸ヨットハーバー
共同主催	福岡県高等学校体育連盟 福岡県教育委員会 福岡県セーリング連盟
後 援	福岡市ヨットハーバー&ビーチ
運営主体	福岡県高等学校体育連盟ヨット専門部

レース公示

略語

「NP」艇による抗議の根拠とならないことを意味する。これは規則 60.1(a)を変更している。

1. 期日・会場等

(1) 競技

日 時 令和 6 年 10 月 27 日(日)
会 場 福岡市立小戸ヨットハーバー沖 今津湾内
運営本部 小戸ヨットハーバー セーリングハウス 2 F

(2) 競技種目

【420 級】 男女ソロ競技
【F J 級】 男女ソロ競技
【シングルハンダー級】 男女ソロ競技(ILCA6・シーホッパーSR)

(3) 大会日程

月 日	時 刻	内 容
10/26 (土)	15:00～	受付(セーリングハウス 1 F)
	15:15～	計測 (各校バース)
	16:30～	競技運営説明会(セーリングハウス前)
10/27 (日)	8 : 30～	開会式 (セーリングハウス前)
	10 : 00	最初のクラスの第 1 レーススタート予告信号 予定時刻
		引き続き 2 レースを予定

- ① 天候その他の事情により、競技の日程・時刻を変更する事がある。その場合、発効する前日の 18 : 00 までに掲示する。
- ② 原則的にスタートは男女 420 級、男女 FJ 級、男女シングルハンダー級の順に行う。ただしレースの進行上、レース委員会はスタート順を変更する場合がある。
- ③ 10/27 は 15 : 30 を超えて予告信号が発せられることはない。

2. 競技規則・方法

(1) 競技規則

- ① 本大会は、『セーリング競技規則 2021～2024 年』(以下 RRS という)に定義された『規則』が適用される。
- ② RRS42 条違反に対し、付則 P を以下のように変更して適用する
「付則 P2.3 は適用されず、『3 回目以降のペナルティーにも P2.2 が適用される』とする。」
- ③ RRS 付則 T を適用する。付則 T1 に基づき「レース後ペナルティー」を履行した艇は、「PRP」の得点記録の略語を用いて記録される。これは付則 A10 を変更している。
- ④ 当該クラスルールを適用する。

(2) 競技方法

- ① レースは種目別に 3 レースを行う。各種目でレースが 1 回以上成立すれば該当する種目は成立する。

- ② 競技の得点は、全てのレースの得点の合計とする。
- ③ 420 級、FJ 級は 1 艇 4 名以内の選手登録で 1 チームを構成し、シングルハンダー級は 1 艇 1 名以内の選手登録で 1 チームを構成する。420 級、FJ 級におけるチーム内でのレースごとのスキッパー、クルーの分担は任意である。なお、選手登録後の変更は原則として認めない。
- ④ 順位は種目ごとに決定する。
- ⑤ 本大会のプロテスト委員会は RRS91(a)による。
- ⑥ 使用するセール番号は参加申込時に登録する。それ以降の変更は原則として認めない。また、同一のセール番号を複数の艇に使用することはできない。

3. 帆走指示書

帆走指示書は、福岡県高等学校体育連盟ホームページ、または下記オープンチャットより入手することができる。当日の配布は行わない。

4. コミュニケーション

- (1) 公式掲示板はセーリングハウス 1F に設置される。
- (2) LINE オープンチャット【下記 QR コードより参加】により情報を展開する。ただし、これは参考情報であり、正式な情報は公式掲示板を確認すること。
- (3) オープンチャットへの登録名は下記の通りとすること。

【選手】 学校名・種目・セールナンバー・スキッパーは S、クルーは C

〈例〉 420 スキッパーの場合・・・福岡 420・54321S

ILCA6 の場合・・・福岡 ILCA・123456

シーホッパーの場合・・・福岡 SH・12345

【監督・コーチ】 学校名・役職・名字

〈例〉 福岡・監督田中



オープンチャット参加コード【fukuoka】

(3) 【DP】 レース中、緊急の場合を除き艇は音声やデータを送信してはならず、かつすべての艇が利用できない音声やデータ通信をしてはならない。この制限はモバイル・フォンにも適用される。

5. 【DP】 【NP】 計測

(1) 420 級・FJ 級においては、申込時に有効な計測証明書の PDF データを添付し参加申込み

宛先へ送信すること。また、使用する艇体とセールナンバーが異なる場合、双方の計測証明書データを送信すること。なお、メインセールとスピナーカーのナンバーの不一致は問わない。

- (2) 使用するセールは基本計測が完了していること。
- (3) 艇または装備は、RRS78.1 に適合していることを確認するために、いつでも検査されることがある。
- (4) テクニカル委員会は RRS92 に従い任命される

6. 引率・監督について

- (1) 出場校は必ず引率責任者が付き添わなければならない。引率責任者は監督を兼ねることができ、選手の全ての行動に対して責任を負うものとする。
- (2) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第 22 条の 2 に示された者）又は校長とする。個人の場合は、校長の認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師、部活動指導員（地方公務員法第 22 条の 2 に示された者）又は校長とする。
- (3) 監督は各チーム 1 名とし、大会中の変更は認めない。
- (4) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部の者（非常勤講師、スポーツクラブ指導者、社会体育指導者、当該校の卒業生・保護者）である場合は、傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

7. 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第 1 条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、福岡県高等学校体育連盟に加盟している生徒で、レース公示（実施要項）にて参加資格を得た者であること。
- (3) 2024 年度（公財）日本セーリング連盟会員登録を完了した者であること。
- (4) 年齢は 2006（平成 18）年 4 月 2 日以降に生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技 2 回までとし、同一学年での出場は 1 回限りとする。
- (5) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校・転籍後 6 ヶ月未満の者は参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる）ただし一家転住等やむを得ない場合は、ヨット専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りではない。
- (8) 参加選手は、健康診断の結果異常が認められない者で、在学する学校長の参加申込みを必要とする。
- (9) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。
- (10) 参加資格の特例
ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外、(3)～(9)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い、大会参加を認める。

イ. 上記(4)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。

ウ. 学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒の出場は2学年までとする。

8. 大会中止等の条件

行政機関からの要請、または天災等により会場地の使用が不能となった場合、大会が中止・延期となる場合がある。

9. 参加制限

- (1) 1校当たりのエントリー艇数の制限は設けない。
- (2) 艇ごとに選手登録を行い、複数の艇に同一選手を登録することはできない。
- (3) 引率責任者・監督が付き添わないチームは出場を認めない。

10. 【DP】【NP】安全規定

- (1) 個人用浮揚用具(ライフジャケット)については、RRS40.2によりRRS40.1を適用する。クラス規則により規定された場合を除き、個人用浮揚用具はISO 12404-5、レベル50又は同等以上の浮力を要しなければならない。
- (2) 艇は自らの安全のためにマストトップに浮力体を取り付けることができる。420級についてはクラス規則、RRSA.8.2に基づき、420クラス規則C.5.1aに以下の文を追加する。
「艇は自らの安全のために、マストトップに揚力を起こさない形状の浮力体を取り付けることができる。」
- (3) 浮力体の形状は球形のみとし、一本のロープで取り付けられること。また、コンディションによってつけたり外したりしてよい。
- (4) バウラインについてはクラス規則の通りとする。シングルハンダー級については、その一端をバウアイに結びつけておかなければならない。

11. 【NP】【DP】支援者艇

- (1) 支援者艇は受付時に運営本部にて登録をしなければならない。
- (2) 援者艇は、レース委員会が支給する緑色旗を掲揚しなければならない。
- (3) 支援者艇は、帆走指示書で指示する項目に従わなければならない。

12. 参加申込

- (1) 申込期限：令和6年10月24日(木) 必着
- (2) 申込先：〒815-0037 福岡市南区玉川町22-1 福岡第一高等学校
福岡県高体連ヨット専門委員長 小田村 太陽 宛
TEL：092-541-0165
- (3) データ申込先
下記 email アドレスまで送付して下さい。
送付先アドレス：t.odamura@p-school.ed.jp
- (4) 高体連の参加申込に記載される生徒個人情報について
①利用目的等・大会プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの掲載

- ・参加資格の確認(年齢、転校等)
- ・競技成績については学校名・氏名・成績(記録)のみ公表する事とする。

②参加申込書の提出により、申込書記載の生徒の個人情報、上記利用的に使用する旨の承諾を得たものとする。

13. 参加負担金

1人500円を徴収する。【後日、高体連事務局がとりまとめて各校から徴収】

14. 表彰

男女の各種目別に3位まで賞状を授与する。

15. レースエリア及びコース

レースエリアは今津湾内(添付図A参照)とし、コースはソーセージ・コースとする。(添付図B参照)

16. リスク・ステートメント

RRS3には『レースに参加するか、またはレースを続けるかについての艇の決定の責任はその艇のみにある。』とある。大会に参加することによって、それぞれの競技者は、セーリング競技に内在するリスクがあり、潜在的な危険を伴う行動であることに合意し、認めることになる。これらのリスクには、強風、荒れた海、天候の突然の変化、機器の故障、艇の操船の誤り、他艇の未熟な操船術、バランスの悪い不安定な足場、疲労による傷害のリスクの増大などがある。セーリング・スポーツに固有なのは、溺死、心的外傷、低体温症、その他の原因による一生消えない重篤な障害、死亡のリスクである。

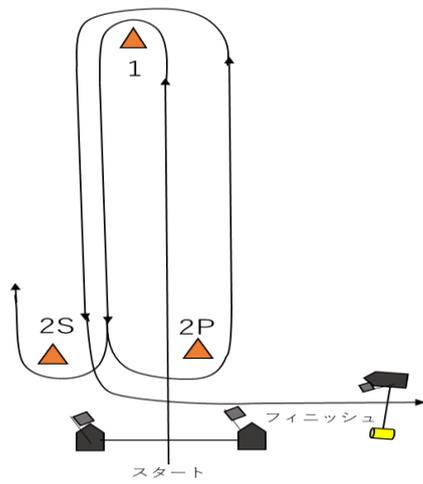
添付図A：レースエリア



【添付図B】：コース図(S=Start F= Finish)

風上・風下・ポートフィニッシュ>

LR:S-1-2S/2P-1-2P-F



<風上・風下・風上フィニッシュ>

L:S-1-2S/2P-1-2S/2P-F

